

# 昭和 62 年度政府関係機関暫定予算

(昭和 62 年度政府関係機関暫定予算参照書添付)

第 108 回国会(常会)提出

## 総目録

## 昭和62年度政府関係機関暫定予算

予 算 総 則

1 ページ

甲号収入支出暫定予算

3

## (添付)

昭和62年度政府関係機関暫定  
予算参照書昭和62年度政府関係機関収入  
支出暫定予算予定計算書

7

## 昭和 62 年度政府関係機関暫定予算目録

	ページ
予 算 総 則	1
甲号収入支出暫定予算	3
国民金融公庫	3
住宅金融公庫	3
農林漁業金融公庫	3
中小企業金融公庫	4
北海道東北開発公庫	4
公営企業金融公庫	4
中小企業信用保険公庫	5
環境衛生金融公庫	5
沖縄振興開発金融公庫	5
日本開発銀行	6
日本輸出入銀行	6

(添 付)

## 昭和 62 年度政府関係機関暫定予算参照書目録

昭和62年度政府関係機関収入支出暫定予  
算予定計算書

国民金融公庫	7	ページ
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	7	
住宅金融公庫	13	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	13	
農林漁業金融公庫	19	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	19	
中小企業金融公庫	23	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	23	
北海道東北開発公庫	27	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	27	
公営企業金融公庫	31	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	31	

中小企業信用保険公庫	35
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	35
環境衛生金融公庫	41
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	41
沖縄振興開発金融公庫	45
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	45
日本開発銀行	51
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	51
日本輸出入銀行	55
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	55

# 昭和 62 年度 政府 関係 機関 暫定 予算

## 昭和 62 年度政府関係機関暫定予算

## 予 算 総 則

(収入支出暫定予算)

第 1 条 次に掲げる各政府関係機関の昭和 62 年度収入支出暫定予算は、「甲号収入支出暫定予算」に掲げるとおりとする。

国 民 金 融 公 庫  
 住 宅 金 融 公 庫  
 農 林 漁 業 金 融 公 庫  
 中 小 企 業 金 融 公 庫  
 北 海 道 東 北 開 発 公 庫  
 公 営 企 業 金 融 公 庫  
 中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫  
 環 境 衛 生 金 融 公 庫  
 沖 縄 振 興 開 発 金 融 公 庫  
 日 本 開 発 銀 行  
 日 本 輸 出 入 銀 行

(暫定予算の期間)

第 2 条 この暫定予算は、昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間に係るものである。

(借入金等の限度額)

第 3 条 次の表の左欄に掲げる各公庫の「公庫の予算及び決算に関する法律」第 5 条第 2 項第 1 号及び第 2 号の規定による借入金又は債券の限度額は、それぞれ右欄に掲げるとおりとする。

公 庫	限 度 額
国 民 金 融 公 庫	借 入 金 63,600,000千円
住 宅 金 融 公 庫	政府引受債以外の住宅金融公庫財形住宅債券 11,277,000

公 庫	限 度	額
農 林 漁 業 金 融 公 庫	借 入 金	76,000,000千円
中 小 企 業 金 融 公 庫	借 入 金	150,000,000
公 営 企 業 金 融 公 庫	公 営 企 業 債 券	189,600,000

2 前項に規定する住宅金融公庫財形住宅債券及び公営企業債券の発行価格が額面金額を下回るときは、それぞれの発行価格差減額をうめるため必要な金額を同項のそれぞれの限度額に加算した金額を限度額とする。

(保険契約等の限度額)

第4条 次の表の左欄に掲げる各公庫の中欄に掲げる法律の規定による金額の限度は、それぞれ右欄に掲げるとおりとする。

公 庫	根 拠 規 定	限 度	額
住 宅 金 融 公 庫	「住宅融資保険法」第6条	保険価額の総額	68,500,000千円
中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫	「中小企業信用保険公庫法」第18条第2項	保険価額の総額	1,232,000,000
		貸付金の総額	3,150,000
	「機械類信用保険法」第7条	保険価額の総額	383,600,000

(流用の制限)

第5条 日本開発銀行又は日本輸出入銀行がその経費の金額を相互に流用し、又はその経費と他の経費との間にその金額を相互に流用する場合において、「日本開発銀行法」第31条第1項又は「日本輸出入銀行法」第33条第1項の規定により、大蔵大臣の承認を受けなければならない経費は、次に掲げるとおりとする。

(1) 役職員に対して支給する給与に要する経費

(2) 交際費に要する経費

(補 則)

第6条 第1条に掲げる政府関係機関が発行する債券で外貨をもつて支払わなければならないものがあるときは、その額面総額は、外貨による額面総額を外国貨幣換算率(アメリカ合衆国通貨にあつては、昭和61年11月1日から同年11月30日までの間における実勢相場を平均した為替相場(その相場に1円未満の端数があるときは、これを四捨五入する。))をいい、アメリカ合衆国通貨以外の通貨にあつては、同期間における当該通貨のアメリカ合衆国通貨に対する市場実勢を当該為替相場をもつて裁定した為替相場(その相場に1円未満の端数があるときは、これを四捨五入する。ただし、1通貨単位について10円未満となる通貨にあつては、100通貨単位についての値をとり、円単位未満を四捨五入する。)をいう。)により換算した金額とする。

## 甲号 收入支出暫定予算

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
国民金融公庫	事業益金	事業益金	48,997,126	事業損金	16,081,947
		事業益金	48,997,126		
	雑収入		1,381,201		
		運用収入	303,660		
		雑収入	1,077,541		
	合 計		50,378,327	合 計	16,081,947
住宅金融公庫	事業益金	事業益金	219,915,000	事業損金	6,191,393
		事業益金	219,915,000	保険金	332,234
	住宅融資保険料収入		201,798		
		住宅融資保険料収入	201,798		
	雑収入		2,333,500		
		貸付手数料収入	1,459,270		
		運用収入	830,996		
		雑収入	43,234		
	合 計		222,450,298	合 計	6,523,627
農林漁業金融公庫	事業益金	事業益金	11,797,969	事業損金	3,090,877
		事業益金	11,797,969		
	雑収入		167,992		

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
中小企業金融公庫		運用収入	151,471		
		雑収入	16,521		
		合計	11,965,961	合計	3,090,877
		事業益金	44,911,906	事業損金	14,723,065
		雑収入	89,331		
		事業益金	44,911,906		
北海道東北開発公庫		運用収入	68,974		
		雑収入	20,357		
		合計	45,001,237	合計	14,723,065
		事業益金	8,729,156	事業損金	4,901,961
		雑収入	88,848		
		事業益金	8,729,156		
公営企業金融公庫		運用収入	85,320		
		雑収入	3,528		
		合計	8,818,004	合計	4,901,961
		事業益金	100	事業損金	3,089,837
		雑収入	524,006		
		事業益金	100		
	運用収入	458,159			
	雑収入	65,847			
	合計	524,106	合計	3,089,837	

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
中小企業信用保険公庫	事業益金		2,575	事業損金	660,540
		事業益金	2,575	保険金	22,770,408
	保険料収入		4,219,896		
		保険料収入	4,219,896		
	回収金		12,545,943		
		回収金	12,545,943		
	基金収入		102,370		
	基金収入	102,370			
	雑収入		4,539		
	雑収入		4,539		
	合計		16,875,323	合計	23,430,948
環境衛生金融公庫	事業益金		6,189,052	事業損金	1,104,632
		事業益金	6,189,052		
	雑収入		12,967		
		運用収入	3,004		
	雑収入		9,963		
	合計		6,202,019	合計	1,104,632
沖縄振興開発金融公庫	事業益金		5,444,000	事業損金	725,233
		事業益金	5,444,000		
	雑収入		31,870		
		住宅資金貸付手数料収入	24,937		

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
日本開発銀行		運用収入	4,696		
		雑収入	2,237		
		合計	5,475,870	合計	725,233
		事業益金	42,865,821	事業損金	7,724,441
		雑収入	42,865,821		
日本輸出入銀行		雑収入	203,591		
		運用収入	186,936		
		雑収入	16,655		
		合計	43,069,412	合計	7,724,441
		事業益金	48,713,411	事業損金	26,147,090
	雑収入	48,713,411			
	雑収入	167,222			
	運用収入	161,000			
	雑収入	6,222			
	合計	48,880,633	合計	26,147,090	

(添 付)

## 昭和 62 年度政府関係機関暫定予算参照書

## 昭和62年度2010国民金融公庫

## 甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	50,378,327	
2 支 出	16,081,947	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	48,997,126	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	1,381,201	
0202-00 運用収入		
0202-01 運用収入	303,660	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0203-00 雑収入	1,077,541	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	21,045	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上

款・項・目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0203-03 受 託 手 数 料	1,014,487	環境衛生金融公庫からの受託手数料の収入見込額を計上
0203-01 雑 収 入	42,009	宿舍使用料収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事 業 損 金	事務運営に必要な経費	6,577,096	事務運営に必要な人件費及び事務費
	税 金	434,648	国税及び地方税の支払
	業 務 委 託 費	1,344,824	業務の一部を委託する金融機関に支払う手数料
	支 払 利 息	7,725,379	資金運用部資金からの借入れ等に伴う支払利息

収 入 支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0202-00 運 用 収 入	
0100-00 事 業 益 金		0202-01 運 用 収 入	303,660
0101-00 事 業 益 金		0203-00 雑 収 入	1,077,541
0101-01 貸 付 金 利 息	48,997,126	0203-02 労働保険料被保 険者負担金	21,045
0200-00 雑 収 入	1,381,201	0203-03 受 託 手 数 料	1,014,487

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
0203-01 雑 収 入	42,009		5-06 諸 支 出 金	974,313	
収 入 合 計	50,378,327		2-07 旅 費	161,430	
支 出			3-08 業 務 諸 費	1,500,798	
01 事 業 損 金	16,081,947		9-09 交 際 費	160	
1-01 役 員 給	15,160		9-10 債 権 保 全 費	19,026	
1-02 職 員 基 本 給	3,327,943		3-11 税 金	434,648	
1-03 職 員 諸 手 当	158,596		5-12 業 務 委 託 費	1,344,824	
1-04 超 過 勤 務 手 当	339,862		9-13 支 払 利 息	7,725,379	
1-05 退 職 手 当	79,808				

# 国 民 金 融 公 庫

## 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における貸付金は、普通貸付、恩給担保貸付、記名国債担保貸付及び進学資金貸付として総額 506,000,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、資金運用部資金からの借入金 50,400,000 千円、簡易生命保険及郵便年金の積立金からの借入金 5,600,000 千円、小企業等経営改善資金貸付のための一般会計からの借入金 7,600,000 千円、貸付回収金等 442,400,000 千円、計 506,000,000 千円を予定している。
3. 上記のほか、昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間において環境衛生金融公庫から委託を受けて貸付けを行うことを予定している。

## 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	506,000,000		前 期 末 現 金 預 け 金	35,072,517	
普 通 貸 付	467,400,000		借 入 金	63,600,000	
恩 給 担 保 貸 付	28,900,000		資 金 運 用 部 借 入 金	50,400,000	
記 名 国 債 担 保 貸 付	200,000		簡 易 生 命 保 険 及 郵 便 年 金 借 入 金	5,600,000	
進 学 資 金 貸 付	9,500,000		一 般 会 計 借 入 金	7,600,000	
借 入 金 償 還			貸 付 回 収 金	435,100,000	
資 金 運 用 部 借 入 金 償 還	52,850,000		普 通 貸 付 回 収 金	396,100,000	
事 業 損 金	16,081,947		恩 給 担 保 貸 付 回 収 金	33,600,000	
事 務 費	7,011,744		記 名 国 債 担 保 貸 付 回 収 金	100,000	
業 務 委 託 費	1,344,824		進 学 資 金 貸 付 回 収 金	5,300,000	
借 入 金 利 息	7,716,100		雑 勘 定	7,000	
受 託 金 支 払 利 息	9,279		事 業 益 金	48,997,126	

支		出	収		入
区	分	金	区	分	金
		額(千円)			額(千円)
翌日へ現金預け金繰越		9,225,897	受託手数料		1,014,487
			雑収		366,714
合	計	584,157,844	合	計	584,157,844

(備考) 上記の資金計画には、環境衛生金融公庫から委託を受けて行う貸付金に係る収支は含まれていない。

## 昭和62年度2020住宅金融公庫

## 甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	222,450,298	
2 支 出	6,523,627	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	219,915,000	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 住宅融資保険料収入		
0201-00 住宅融資保険料収入		
0201-01 住宅融資保険料収入	201,798	最近までの住宅融資保険契約実績を勘案し収入見込額を算出
0300-00 雑 収 入	2,333,500	
0304-00 貸付手数料収入		

款 項 目		昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎	
0304-01	貸付手数料収入	1,459,270	貸付契約件数を基礎として貸付手数料の収入見込額を算出	
0302-00	運 用 収 入			
0302-01	運 用 収 入	830,996	受託金融機関に対する預託金の利息収入等の収入見込額を計上	
0303-00	雑 収 入	43,234		
0303-02	労働保険料被保険者 負担金	4,688	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上	
0303-01	雑 収 入	38,546	住宅融資保険雑収入等の収入見込額を計上	
<b>支 出</b>				
事 項 別 内 訳				
項	事 項	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明	
01 事業損金	事務運営に必要な経費	1,750,771	事務運営に必要な人件費及び事務費	
	税 金	90,105	国税及び地方税の支払	
	業 務 委 託 費	3,853,240	業務の一部を委託する金融機関及び地方公共団体等に支払う手数料	
	債券発行差金償還金及び 債券発行諸費	497,277	1 住宅金融公庫住宅宅地債券の発行差金償還金 2 住宅金融公庫財形住宅債券及び住宅金融公庫住宅宅地債券の発行諸費	
02 保 險 金	保 險 金	332,234	住宅融資保険事故の発生により金融機関に支払う保険金	

## 収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		1-01 役 員 給	16,937
0100-00 事業益金		1-02 職員基本給	825,934
0101-00 事業益金		1-03 職員諸手当	60,154
0101-01 貸付金利息	219,915,000	1-04 超過勤務手当	83,395
0200-00 住宅融資保険料 収入		1-05 退職手当	79,946
0201-00 住宅融資保険料 収入		5-06 諸支出金	287,396
0201-01 住宅融資保険料 収入	201,798	2-07 旅 費	75,427
0300-00 雑 収 入	2,333,500	3-08 業 務 諸 費	311,055
0304-00 貸付手数料収入		9-09 交 際 費	172
0304-01 貸付手数料収入	1,459,270	9-10 債 権 保 全 費	7,695
0302-00 運 用 収 入		3-11 税 金	90,105
0302-01 運 用 収 入	830,996	5-12 業 務 委 託 費	3,853,240
0303-00 雑 収 入	43,234	9-14 債券発行差金償還金	409,922
0303-02 労働保険料被保 険者負担金	4,688	9-15 債券発行諸費	87,355
0303-01 雑 収 入	38,546	9-16 賠償償還及払戻金	2,660
収 入 合 計	222,450,298	02 保 險 金	
支 出		9-01 保 險 金	332,234
01 事業損金	6,191,393	支 出 合 計	6,523,627

## 住 宅 金 融 公 庫

### 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における住宅資金融通事業の事業計画は、次のとおりである。
- ( 1 ) 貸付契約は、個人住宅資金貸付 1,087,162,000 千円、賃貸住宅資金貸付 52,240,000 千円、産業労働者住宅資金貸付 719,000 千円、再開発住宅等資金貸付 41,304,000 千円、復旧改良資金貸付 63,718,000 千円、関連公共施設等資金貸付 1,429,000 千円、宅地造成資金貸付 39,553,000 千円、財形住宅資金貸付 28,571,000 千円、総額 1,314,696,000 千円を予定している。
  - ( 2 ) 資金の貸付けは、昭和 61 年度及び昭和 60 年度の貸付契約金額のうち 564,129,000 千円を予定している。
  - ( 3 ) 上記の原資としては、住宅金融公庫財形住宅債券の発行による収入 11,277,000 千円、貸付回収金等 552,852,000 千円、計 564,129,000 千円を予定している。
2. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における住宅融資保険事業の事業計画は、保険価額の総額 68,500,000 千円の 100 分の 90 に相当する保険金額 61,650,000 千円を予定している。

### 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	564,129,000		前 期 未 現 金 預 け 金	139,045,409	
債 券 償 還 金			貸 付 回 収 金	249,793,000	
住 宅 宅 地 債 券 償 還 金	3,960,983		債 券		
事 業 損 金	6,191,393		財 形 住 宅 債 券	11,277,000	
事 務 費	1,840,876		事 業 益 金	219,915,000	
業 務 委 託 費	3,853,240		住 宅 融 資 保 険 料	201,798	
債 券 発 行 差 金 償 還 金	409,922		貸 付 手 数 料 収 入	1,459,270	

支		出	収		入						
区	分	金	額(千円)	区	分	金	額(千円)				
債	券	発	行	諸	費	87,355	雑	収	入	874,230	
保	險	金	332,234								
翌	日	へ	現	金	預	け	金	繰	越	47,952,097	
合						622,565,707	合			計	622,565,707

住宅金融

## 昭和62年度2030農林漁業金融公庫

## 甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	11,965,961	
2 支 出	3,090,877	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	11,797,969	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0300-00 雑収入	167,992	
0302-00 運用収入		
0302-01 運用収入	151,471	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0303-00 雑収入	16,521	
0303-02 労働保険料被保険者負担金	6,232	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上
0303-01 雑収入	10,289	職員宿舍使用料等の収入見込額を計上

## 支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	1,365,959	事務運営に必要な人件費及び事務費
	税金	63,324	国税及び地方税の支払
	業務委託費	1,661,594	業務の一部を委託する金融機関に支払う手数料等

### 収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			支 出		
0100-00 事業益金			01 事業損金	3,090,877	
0101-00 事業益金			1-01 役員給	21,062	
0101-01 貸付金利息	11,797,969		1-02 職員基本給	708,829	
0300-00 雑収入	167,992		1-03 職員諸手当	41,400	
0302-00 運用収入			1-04 超過勤務手当	75,526	
0302-01 運用収入	151,471		1-05 退職手当	16,793	
0303-00 雑収入	16,521		5-06 諸支出金	150,683	
0303-02 労働保険料被保険者負担金	6,232		2-07 旅 費	54,128	
0303-01 雑収入	10,289		3-08 業務諸費	293,026	
収入合計	11,965,961				

科	目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科	目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
9-09	交 際 費	172		3-11	税 金	63,324	
9-10	債 権 保 全 費	4,340		5-12	業 務 委 託 費	1,661,594	

## 農 林 漁 業 金 融 公 庫

## 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における貸付計画額は、86,800,000 千円を予定している。
2. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における資金の貸付けは、上記貸付計画額のうち 51,733,000 千円及び昭和 61 年度の貸付計画額のうち、事業計画上資金交付未済となつている 102,750,000 千円、計 154,483,000 千円を予定している。
3. 上記の原資としては、資金運用部資金からの借入金 70,300,000 千円、簡易生命保険及郵便年金の積立金からの借入金 5,700,000 千円、貸付回収金等 78,483,000 千円、計 154,483,000 千円を予定している。

## 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	154,483,000		前 期 末 現 金 預 け 金	37,465,050	
固 定 資 産 取 得 費	106,481		借 入 金	76,000,000	
事 業 損 金	3,090,877		資 金 運 用 部 借 入 金	70,300,000	
事 務 費	1,429,283		簡 易 生 命 保 険 及 郵 便 年 金 借 入 金	5,700,000	
業 務 委 託 費	1,661,594		貸 付 回 収 金	34,853,057	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	2,603,710		事 業 益 金	11,797,969	
			雑 収 入	167,992	
合 計	160,284,068		合 計	160,284,068	

## 昭和 62 年 度 2040 中 小 企 業 金 融 公 庫

### 甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	45,001,237	
2 支 出	14,723,065	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
<h3 style="margin: 0;">収 入</h3> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎</p>		
款 ・ 項 ・ 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金		
0101-01 貸 付 金 利 息	44,911,906	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑 収 入	89,331	
0203-00 運 用 収 入		
0203-01 運 用 収 入	68,974	有価証券の運用による利息収入の収入見込額を計上
0204-00 雑 収 入	20,357	
0204-02 労働保険料被保険者 負担金	7,823	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上
0204-01 雑 収 入	12,534	宿舍使用料収入等の収入見込額を計上

中小金融

# 支 出

## 事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	2,639,564	事務運営に必要な人件費及び事務費
	税金	120,460	国税及び地方税の支払
	支払利息及び債券発行諸費	11,963,041	1 資金運用部資金からの借入れに伴う支払利息 2 中小企業債券の利息及びその発行諸費

## 収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0204-01 雑 収 入	12,534
0100-00 事業益金		収 入 合 計	45,001,237
0101-00 事業益金		支 出	
0101-01 貸付金利息	44,911,906	01 事業損金	14,723,065
0200-00 雑 収 入	89,331	1-01 役 員 給	15,632
0203-00 運用収入		1-02 職 員 基 本 給	1,224,444
0203-01 運用収入	68,974	1-03 職 員 諸 手 当	74,420
0204-00 雑 収 入	20,357	1-04 超 過 勤 務 手 当	123,479
0204-02 労働保険料被保険者負担金	7,823	1-05 退 職 手 当	98,460

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
5-06 諸 支 出 金	401,391		9-10 債 権 保 全 費	13,855	
2-07 旅 費	93,503		3-11 税 金	120,460	
3-08 業 務 諸 費	594,220		9-13 支 払 利 息	11,938,821	
9-09 交 際 費	160		9-14 債 券 発 行 諸 費	24,220	

## 中 小 企 業 金 融 公 庫

### 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における貸付金は 352,300,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、資金運用部資金からの借入金 119,500,000 千円、簡易生命保険及郵便年金の積立金からの借入金 30,500,000 千円、貸付回収金等 202,300,000 千円、計 352,300,000 千円を予定している。

### 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	352,300,000		前 期 未 現 金 預 け 金	36,973,150	
借 入 金 償 還			借 入 金	150,000,000	
資 金 運 用 部 借 入 金 償 還	61,250,000		資 金 運 用 部 借 入 金	119,500,000	
債 券 償 還 金	2,584,200		簡 易 生 命 保 険 及 郵 便 年 金 借 入 金	30,500,000	
事 業 損 金	14,723,065		貸 付 回 収 金	207,686,000	
事 務 費	2,760,024		公 庫 貸 付 回 収 金	205,573,000	
借 入 金 利 息	8,942,500		投 資 育 成 会 社 貸 付 回 収 金	63,000	
債 券 利 息	2,996,321		設 備 貸 与 機 関 貸 付 回 収 金	2,050,000	
債 券 発 行 諸 費	24,220		事 業 益 金	44,911,906	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	8,803,122		雑 収 入	89,331	
合 計	439,660,387		合 計	439,660,387	

## 昭和62年度2050北海道東北開発公庫

## 甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	8,818,004	
2 支 出	4,901,961	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	8,729,156	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	88,848	
0201-00 運用収入		
0201-01 運用収入	85,320	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0202-00 雑収入	3,528	
0202-02 労働保険料被保険者負担金	1,399	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上
0202-01 雑収入	2,129	宿舍使用料収入等の収入見込額を計上

## 支 出

## 事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	470,040	事務運営に必要な人件費及び事務費
	税 金	10,805	国税及び地方税の支払
	支払利息及び債券発行諸費	4,421,116	北海道東北開発債券の利息及びその発行諸費

## 収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0202-01 雑 収 入	2,129
0100-00 事業益金		収 入 合 計	8,818,004
0101-00 事業益金		支 出	
0101-01 貸付金利息	8,729,156	01 事業損金	4,901,961
0200-00 雑 収 入	88,848	1-01 役 員 給	14,083
0201-00 運用収入		1-02 職 員 基 本 給	216,290
0201-01 運用収入	85,320	1-03 職 員 諸 手 当	12,986
0202-00 雑 収 入	3,528	1-04 超 過 勤 務 手 当	25,158
0202-02 労働保険料被保険者負担金	1,399	1-05 退 職 手 当	14,125

科	目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科	目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
5-06	諸 支 出 金	71,964		9-10	債 権 保 全 費	1,006	
2-07	旅 費	22,741		3-11	税 金	10,805	
3-08	業 務 諸 費	91,514		9-12	支 払 利 息	4,395,330	
9-09	交 際 費	173		9-13	債 券 発 行 諸 費	25,786	

## 北海道東北開発公庫

## 昭和62年度暫定予算事業計画

1. 昭和62年4月1日から5月20日までの期間における貸付金は18,700,000千円を予定している。
2. 上記の原資としては、貸付回収金等18,700,000千円を予定している。

## 昭和62年度暫定予算資金計画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	18,700,000		前 期 末 現 金 預 け 金	14,668,129	
事 業 損 金	4,901,961		貸 付 回 収 金	12,469,994	
事 務 費	480,845		事 業 益 金	8,729,156	
債 券 利 息	4,395,330		雑 収 入	88,848	
債 券 発 行 諸 費	25,786				
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	12,354,166				
合 計	35,956,127		合 計	35,956,127	

## 昭和62年度2060公営企業金融公庫

## 甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	524,106	
2 支 出	3,089,837	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	100	貸付金に係る利息収入見込額を計上
0200-00 雑収入	524,006	
0202-00 運用収入		
0202-01 運用収入	458,159	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0203-00 雑収入	65,847	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	456	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上
0203-01 雑収入	65,391	受託手数料収入等の収入見込額を計上

## 支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	159,786	事務運営に必要な人件費及び事務費
	税金	8,458	地方税の支払
	支払利息及び債券発行諸費	2,921,593	公営企業債券の利息及びその発行諸費

### 収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			0203-01 雑 収 入	65,391	
0100-00 事業益金			収 入 合 計	524,106	
0101-00 事業益金			支 出		
0101-01 貸付金利息	100		01 事業損金	3,089,837	
0200-00 雑 収 入	524,006		1-01 役 員 給	9,479	
0202-00 運用収入			1-02 職 員 基 本 給	51,281	
0202-01 運用収入	458,159		1-03 職 員 諸 手 当	4,354	
0203-00 雑 収 入	65,847		1-04 超 過 勤 務 手 当	5,407	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	456		1-05 退 職 手 当	30,810	

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
5-06 諸 支 出 金	18,018		3-10 税 金	8,458	
2-07 旅 費	7,740		9-11 支 払 利 息	136,048	
3-08 業 務 諸 費	32,525		9-12 債 券 発 行 諸 費	2,785,545	
9-09 交 際 費	172				

## 公 営 企 業 金 融 公 庫

### 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における貸付金は 207,600,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、公営企業債券の発行による収入等 207,600,000 千円を予定している。
3. 別に、昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間中に償還期日の到来する昭和 52 年度発行の公営企業債券の償還に充てるため、公営企業債券の発行による収入 23,200,000 千円を予定している。
4. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間において、農林漁業金融公庫から委託を受けて行う公有林整備及び草地開発のための貸付契約額は 3,290,000 千円を予定している。

### 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	207,600,000		前 期 未 現 金 預 け 金	141,209,290	
債 券 償 還 金	23,200,000		公 営 競 技 納 付 金	3,067,208	
事 業 損 金	3,089,837		公 営 企 業 債 券	189,600,000	
事 務 費	168,244		事 業 益 金	100	
支 払 利 息	136,048		雑 収 入	524,006	
債 券 発 行 諸 費	2,785,545				
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	100,510,767				
合 計	334,400,604		合 計	334,400,604	

(注) 農林漁業金融公庫から委託を受けて行う公有林整備及び草地開発のための貸付金に係る収支は含まれていない。

昭和62年度2070中小企業信用保険公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	16,875,323	
2 支 出	23,430,948	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
<p>収 入</p> <p>款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎</p>		
款 ・ 項 ・ 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	2,575	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 保険料収入		
0201-00 保険料収入	4,219,896	
0201-01 中小企業信用保険 保険料収入	3,362,201	最近までの収入実績を勘案し引受保険金額を基礎として収入見込額を算出
0201-02 機械類信用保険 保険料収入	857,695	保険対象機械類の予想生産額、保険加入率等を基礎として収入見込額を算出

中小  
保  
険

款 ・ 項 ・ 目		昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎	
0300-00	回 収 金			
0301-00	回 収 金	12,545,943		
0301-01	中小企業信用保険回 収金	12,388,012	最近までの支払保険金に係る回収実績を基礎として回収見込額を算出	
0301-02	機械類信用保険回 収金	157,931	支払保険金に係る回収見込額を計上	
0400-00	基 金 収 入			
0401-00	基 金 収 入			
0401-01	基金預託利息収入	102,370	中小企業信用保険準備基金等の資金運用部預託による利息収入見込額を計上	
0500-00	雑 収 入			
0501-00	雑 収 入	4,539		
0501-02	労働保険料被保険者 負担金	2,388	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上	
0501-01	雑 収 入	2,151	宿舍使用料収入等の収入見込額を計上	
<b>支 出</b>				
事 項 別 内 訳				
項	事 項	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明	
01	事業損金	625,252	事務運営に必要な人件費及び事務費	
	税金	35,288	地方税の支払	
02	保険金	22,122,742	「中小企業信用保険法」第5条の規定による支払保険金	
	機械類信用保険保険金	647,666	「機械類信用保険法」第5条の規定による支払保険金	

### 収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0501-01 雑 収 入	2,151
0100-00 事業益金		収 入 合 計	16,875,323
0101-00 事業益金		支 出	
0101-01 貸付金利息	2,575	01 事業損金	660,540
0200-00 保険料収入		1-01 役 員 給	11,728
0201-00 保険料収入	4,219,896	1-02 職 員 基 本 給	268,854
0201-01 中小企業信用保 険保険料収入	3,362,201	1-03 職 員 諸 手 当	24,426
0201-02 機械類信用保 険保険料収入	857,695	1-04 超 過 勤 務 手 当	27,396
0300-00 回 収 金		1-05 退 職 手 当	9,208
0301-00 回 収 金	12,545,943	5-06 諸 支 出 金	92,410
0301-01 中小企業信用保 険回収金	12,388,012	2-07 旅 費	7,073
0301-02 機械類信用保 険回収金	157,931	3-08 業 務 諸 費	114,950
0400-00 基 金 収 入		9-09 交 際 費	172
0401-00 基 金 収 入		3-11 税 金	35,288
0401-01 基金預託利息収 入	102,370	5-12 業 務 委 託 費	1,517
0500-00 雑 収 入		9-13 賠 償 償 還 及 払 戻 金	67,518
0501-00 雑 収 入	4,539	02 保 險 金	22,770,408
0501-02 労働保険料被保 険者負担金	2,388	9-01 中小企業信用保 険金	22,122,742

中小保険

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
9-02 機械類信用保険保険 金	647,666		支 出 合 計	23,430,948	

## 中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫

### 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における中小企業信用保険事業の包括保証保険の保険引受額は 978,600,000 千円を予定している。
2. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における融資事業の事業計画は、次のとおりである。
  - ( 1 ) 信用保証協会に対する貸付額は 3,150,000 千円を予定している。
  - ( 2 ) 上記の原資としては、貸付回収金 3,150,000 千円を予定している。
3. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における機械類信用保険事業の保険引受額は 268,300,000 千円を予定している。

### 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	3,150,000		前 期 末 現 金 預 け 金	111,165,346	
保 険 金	22,770,408		貸 付 回 収 金	3,150,000	
中 小 企 業 信 用 保 険 保 険 金	22,122,742		貸 付 金 利 息	2,575	
機 械 類 信 用 保 険 保 険 金	647,666		保 険 料 収 入	4,219,896	
事 業 損 金	660,540		中 小 企 業 信 用 保 険 保 険 料 収 入	3,362,201	
事 務 費	659,023		機 械 類 信 用 保 険 保 険 料 収 入	857,695	
業 務 委 託 費	1,517		回 収 金	12,545,943	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	104,609,721		中 小 企 業 信 用 保 険 回 収 金	12,388,012	
			機 械 類 信 用 保 険 回 収 金	157,931	
			基 金 収 入	102,370	
			雑 収 入	4,539	
合 計	131,190,669		合 計	131,190,669	

中小保険

## 昭和62年度2090環境衛生金融公庫

## 甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	6,202,019	
2 支 出	1,104,632	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	6,189,052	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	12,967	
0203-00 運用収入		
0203-01 運用収入	3,004	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0202-00 雑収入	9,963	
0202-02 労働保険料被保険者負担金	366	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上
0202-01 雑収入	9,597	委託金融機関から受け入れる交付金利息等の収入見込額を計上

# 支 出

## 事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	86,431	事務運営に必要な人件費及び事務費
	税金	3,714	国税及び地方税の支払
	業務委託費	1,014,487	業務の一部を委託する金融機関に支払う手数料

## 収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			支 出		
0100-00 事業益金			01 事業損金	1,104,632	
0101-00 事業益金			1-01 役員給	8,872	
0101-01 貸付金利息	6,189,052		1-02 職員基本給	40,562	
0200-00 雑収入	12,967		1-03 職員諸手当	3,394	
0203-00 運用収入			1-04 超過勤務手当	4,395	
0203-01 運用収入	3,004		1-05 退職手当	453	
0202-00 雑収入	9,963		5-06 諸支出金	10,763	
0202-02 労働保険料被保険者負担金	366		2-07 旅 費	1,461	
0202-01 雑収入	9,597		3-08 業務諸費	16,361	
収入合計	6,202,019				

科	目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科	目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
9-09	交 際 費	170		5-12	業 務 委 託 費	1,014,487	
3-11	税 金	3,714					

環 境 衛 生 金 融 公 庫

昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における貸付金は総額 24,700,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、貸付回収金等 24,700,000 千円を予定している。

昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	24,700,000		前 期 末 現 金 預 け 金	4,836,316	
事 業 損 金	1,104,632		貸 付 回 収 金	24,312,595	
事 務 費	90,145		事 業 益 金	6,189,052	
業 務 委 託 費	1,014,487		雑 収 入	12,967	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	9,546,298				
合 計	35,350,930		合 計	35,350,930	

昭和62年度2100沖縄振興開発金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	5,475,870	
2 支 出	725,233	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
<p>収 入</p> <p>款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎</p>		
款 ・ 項 ・ 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	5,444,000	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	31,870	
0205-00 住宅資金貸付手数料 収入		
0205-01 住宅資金貸付手数料 収入	24,937	住宅資金貸付契約件数を基礎として貸付手数料の収入見込額を算出
0201-00 運用収入		

款・項・目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0201-01 運 用 収 入	4,696	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上  労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上  宿舍使用料収入の収入見込額を計上
0202-00 雑 収 入	2,237	
0202-02 労働保険料被保険者 負担金	1,379	
0202-01 雑 収 入	858	

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	373,881	事務運営に必要な人件費及び事務費
	税 金	6,920	国税及び地方税の支払
	業 務 委 託 費	343,832	業務の一部を委託する金融機関、地方公共団体に支払う手数料等
	支 払 利 息	600	資金運用部資金からの借入れに伴う支払利息

収 入 支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0101-01 貸付金利息	5,444,000
0100-00 事業益金		0200-00 雑 収 入	31,870
0101-00 事業益金		0205-00 住宅資金貸付手 数料収入	

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
0205-01 住宅資金貸付手 数料収入	24,937		1-03 職 員 諸 手 当	7,460	
0201-00 運 用 収 入			1-04 超 過 勤 務 手 当	9,048	
0201-01 運 用 収 入	4,696		1-05 退 職 手 当	45,443	
0202-00 雑 収 入	2,237		5-06 諸 支 出 金	54,094	
0202-02 労働保険料被保 険者負担金	1,379		2-07 旅 費	6,487	
0202-01 雑 収 入	858		3-08 業 務 諸 費	75,457	
収 入 合 計	5,475,870		9-09 交 際 費	160	
支 出			3-11 税 金	6,920	
01 事 業 損 金	725,233		5-12 業 務 委 託 費	343,832	
1-01 役 員 給	10,534		9-13 支 払 利 息	600	
1-02 職 員 基 本 給	165,198				

## 沖 縄 振 興 開 発 金 融 公 庫

### 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和62年4月1日から5月20日までの期間における事業計画は、次のとおりである。

(1) 貸付契約は、産業開発資金貸付 2,310,000 千円、中小企業等資金貸付 6,240,000 千円、住宅資金貸付 13,571,000 千円、農林漁業資金貸付 1,400,000 千円、医療・環境衛生資金貸付 490,000 千円、総額 24,011,000 千円を予定している。

(2) 資金の貸付けは、上記契約金額のうち 8,302,000 千円、昭和61年度の貸付契約金額のうち 7,368,000 千円、昭和60年度の貸付契約金額のうち 50,000 千円、計 15,720,000 千円を予定している。

(3) 上記の原資としては、貸付回収金等 15,720,000 千円を予定している。

2. 上記のほか、昭和62年4月1日から5月20日までの期間において住宅金融公庫から委託を受けて住宅融資保険を行うこと並びに雇用促進事業団及び年金福祉事業団から委託を受けて貸付けを行うことを予定している。

### 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	15,720,000		前 期 未 現 金 預 け 金	8,392,956	
借 入 金 償 還	18,453		貸 付 回 収 金	10,246,000	
固 定 資 産 取 得 費	9,000		事 業 益 金	5,444,000	
事 業 損 金	725,233		住 宅 資 金 貸 付 手 数 料 収 入	24,937	
事 務 費	380,801		雑 収 入	6,933	
業 務 委 託 費	343,832				
借 入 金 利 息	600				

支		出	収		入		
区	分	金	額(千円)	区	分	金	額(千円)
翌	日	へ	現金	預	け	金	繰
							越
			7,642,140				
合			計	24,114,826			
				合			計
							24,114,826

(備考) 上記の資金計画には、雇用促進事業団及び年金福祉事業団から委託を受けて行う貸付金に係る収支は含まれていない。

## 昭和 62 年 度 3010 日 本 開 発 銀 行

## 甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	43,069,412	
2 支 出	7,724,441	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金	42,865,821	
0101-01 貸 付 金 利 息	42,844,502	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0101-02 保 証 料	21,319	保証債務残高を基礎として保証料の収入見込額を算出
0200-00 雑 収 入	203,591	
0202-00 運 用 収 入		
0202-01 運 用 収 入	186,936	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0203-00 雑 収 入	16,655	

款・項・目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0203-02 労働保険料被保険者負担金	5,647	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上
0203-01 雑 収 入	11,008	職員宿舍使用料等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	1,975,578	事務運営に必要な人件費及び事務費
	税 金	216,746	国税及び地方税の支払
	支払利息及び債券発行諸費	5,532,117	日本開発銀行債券の利息及びその発行諸費

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0200-00 雑 収 入	203,591
0100-00 事業益金		0202-00 運用収入	
0101-00 事業益金	42,865,821	0202-01 運用収入	186,936
0101-01 貸付金利息	42,844,502	0203-00 雑 収 入	16,655
0101-02 保 証 料	21,319	0203-02 労働保険料被保険者負担金	5,647

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
0203-01 雑 収 入	11,008		1-05 退 職 手 当	268,027	
収 入 合 計	43,069,412		5-06 諸 支 出 金	166,812	
支 出			2-07 旅 費	52,105	
01 事 業 損 金	7,724,441		3-08 業 務 諸 費	409,191	
1-01 役 員 給	20,809		9-09 交 際 費	345	
1-02 職 員 基 本 給	862,892		3-10 税 金	216,746	
1-03 職 員 諸 手 当	89,457		9-11 支 払 利 息	5,457,593	
1-04 超 過 勤 務 手 当	105,940		9-12 債 券 発 行 諸 費	74,524	

日 本 開 発 銀 行

昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 日本開発銀行の昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における貸付の対象は、資源エネルギー、技術振興、都市開発等とし、貸付金額は 154,000,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、自己資金 114,000,000 千円及び資金運用部資金からの借入金 40,000,000 千円、計 154,000,000 千円を予定している。

## 昭和62年度3020日本輸出入銀行

## 甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	48,880,633	
2 支 出	26,147,090	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金	48,713,411	
0101-01 貸付金利息	48,708,807	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0101-02 保証料	4,604	保証債務残高を基礎として保証料の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	167,222	
0201-00 運用収入		
0201-01 運用収入	161,000	有価証券の運用による利息収入の収入見込額を計上
0202-00 雑収入	6,222	

款 項 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0202-02 労働保険料被保険者負担金	3,559	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上
0202-01 雑 収 入	2,663	職員宿舍使用料等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	1,014,818	事務運営に必要な人件費及び事務費
	税 金	137,130	国税及び地方税の支払
	業 務 委 託 費	4,107	業務の一部を委託する金融機関に支払う手数料等
	支払利息及び債券発行諸費	24,991,035	1 資金運用部資金及び外国為替資金からの借入れに伴う支払利息 2 日本輸出入銀行債券の発行諸費

収 入 支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0101-02 保 証 料	4,604
0100-00 事業益金		0200-00 雑 収 入	167,222
0101-00 事業益金	48,713,411	0201-00 運 用 収 入	
0101-01 貸付金利息	48,708,807	0201-01 運 用 収 入	161,000

科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和62年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
0202-00 雑 収 入	6,222		1-05 退 職 手 当	79,446	
0202-02 労働保険料被保 険者負担金	3,559		5-06 諸 支 出 金	59,654	
0202-01 雑 収 入	2,663		2-07 旅 費	34,664	
収 入 合 計	48,880,633		3-08 業 務 諸 費	290,656	
支 出			9-09 交 際 費	345	
01 事 業 損 金	26,147,090		3-10 税 金	137,130	
1-01 役 員 給	16,815		5-11 業 務 委 託 費	4,107	
1-02 職 員 基 本 給	391,421		9-12 支 払 利 息	24,895,897	
1-03 職 員 諸 手 当	93,055		9-13 債 券 発 行 諸 費	95,138	
1-04 超 過 勤 務 手 当	48,762				

# 日 本 輸 出 入 銀 行

## 昭 和 62 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 日本輸出入銀行の昭和 62 年 4 月 1 日から 5 月 20 日までの期間における業務は、設備等の輸出、技術の提供、重要物資の輸入、海外投資及び海外事業等のために必要な資金の貸付等であり、貸付の金額は 129,600,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、自己資金 127,400,000 千円及び外国為替資金からの借入金 2,200,000 千円、計 129,600,000 千円を予定している。